

**母乳育児支援ネットワーク(BSNJapan) 発行・販売資料のご案内**

- 母乳育児支援ネットワーク 10周年記念誌 1,500円 2010年 A4版 122ページ
- WABAパンフレット 1998~2009完全収録 BSNの10年間の歩みほか

- WABA YOUTHパンフレット 母乳で子育て若い私たちは行動することができます! 100円 2010年 A3 六つ折り 第2版 翻訳 本郷愛実(大学生)
- 若い人に母乳育児のよさと大切さをアピールしています。

- 祝 世界母乳育児週間 20周年! 2012年パンフレット 日本語版 母乳育児支援の歩みを学び、未来をはぐもう 150円 A4判 8ページ

- 災害時の母乳育児相談 ~援助者のための手引き~ 500円(送料込み) A5判 48ページ
- 製作:災害時の母と子の育児支援共同特別委員会

- 世界母乳育児週間 2011年パンフレット 日本語版 コミュニケーションで広げる。伝え合う、母乳育児 150円 A4判 8ページ

- 世界母乳育児週間 2010年パンフレット 日本語版 母乳育児 ただ10カ条を守るだけ! 150円 A4判 8ページ

資料1部の場合は、送料+梱包料で100円。各資料1部ずつの場合は、送料+梱包料200円。重さによって変わります。  
総額1万円以上のお申し込みについては、日本国内の送料が無料になります。

**翻訳・発行:母乳育児支援ネットワーク Breastfeeding Support Network of JAPAN (BSNJapan)**

このパンフレットの翻訳・発行はWABAの許可により実現しました。  
日本語訳の転載、複写を希望される場合は、必ず事前に母乳育児支援ネットワークまでお問い合わせください。

問い合わせ先 info@bsn1@gmail.com http://www.bonyikuji.net

(理事名) [●は翻訳担当]

- 多田香苗(代表)、稻葉信子、入部博子、●奥起久子、●小野田美都江、小竹広子、●瀬尾智子、高橋有紀子、西田真奈美、長谷川万由美、●引地千里、福原敦子、●本郷寛子、三浦孝子、●森あさよ、●涌谷桐子、柳澤美香、吉澤志麻、渡辺和香

BSNの理事会は、医師や助産師などの保健医療専門家のならず、社会福祉やメディア社会学、法律の専門家、および母乳育児支援団体の母親リーダーなどを含むメンバーで構成されており、母乳育児がしやすい社会をめざして活動を続けています。

### 謝辞

母乳育児支援ネットワークは、WABA(世界母乳育児行動連盟)を日本で紹介するとともに、日本での母乳育児を支援する活動をおこなうことを目的として2000年に設立された非営利団体です。WABAの支援団体として登録されており、母乳育児支援に関心のある方の参加と協力を待ちしております。

入会希望の方は、次の事項を振込用紙の通信欄にご記入のうえ、年会費(3,000円)をご送金ください。お名前・ご住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス・所属や母乳育児とのかかわりなど。

**会員特典**

- 入会時に刊行物を進呈します。
- 毎年のパンフレット日本語訳を送付します。
- 資料購入の際の割引制度があります。
- 会員向けメーリングリストに登録できます。

送金先: 郵便振替口座 00110-2-611471  
加入者名 母乳育児支援ネットワーク

翻訳発行 2013年11月  
定価 ¥150(特別価格)

**母乳育児支援: お母さんに寄り添って**

# BREASTFEEDING SUPPORT Close to Mothers

## 第21回 世界母乳育児週間 2013

57年前、7人の母乳育児中のお母さんが集まりました。そして、自分たちが赤ちゃんを母乳で育てることができたのは、情報と教育とお互いのエモーションナル・サポートがあったからだと気がつきました。そこで、母乳で育てたいと願っているほかの多くのお母さんも、周りにいる人たちや仲間が母乳育児を応援できる知識とスキルを持っていれば、母乳で育てられるのだということにも気づいたのです。ラ・レーチェ・リーグ・インターナショナル(LLLI)はこのようにして始まり、先頭に立って母乳育児を復活させる運動を始めました。母親同士の支援が生まれ、この動きは世界中に広がりました。

定期的に一堂に集まつて経験や知識を分かち合い、それでの母乳育児経験を通してお互いに支え合うことは、かけがえのないものであるとたくさんの女性が感じました。とはいへ、スキルのある人からの1対1の具体的な援助が必要なときもあります。それは、ほとんどの場合、お母さんの自宅で提供されるのが最善でしょう。このようにして、1対1でお母さんを支援するピアカウンセラー(時にピアソーターとも言われます)のアイデアが、母親同士の支援グループから出てきて、家庭訪問が始まりました。今では、お母さんは自宅の近くでさまざまな種類の支援を得ることができます。

# WABA 2013

www.worldbreastfeedingweek.org

写真は2013年の母乳育児週間写真コンテストの入賞作品です。

© 2013 Photographer and WABA. All Rights Reserved.

## 2013年 世界母乳育児週間(WBW)の目標

- 1 母乳育児の確立と維持を支援するピアサポートが重要であるということに注意を喚起すること
- 2 ピアカウンセリングには非常に効果的な利点があることを広く知らせ、ピアカウンセリング・プログラムを力を合わせて広めること
- 3 専門教育の有無を問わず、思い切って一步踏み出し、母親と赤ちゃんを支援するためのトレーニングを受けるよう、母乳育児のサポーターを励ますこと
- 4 母乳育児中の母親が、出産後に援助を求めたり、支援を得たりできるよう、コミュニティ\*の中でその連絡先を明らかにすること  
\*【訳注】地域や共同体などの小さなまとまり。学区や隣組といった地理的なものだけでなく、教区といった宗教的なものも含む。
- 5 母乳だけで育てる期間と割合を増やすために、「母乳育児成功のための10カ条」特に第10条の積極的な施行を、世界中の政府と産科施設に要求すること



## どうして必要なのでしょうか

\*【訳注】家族や親戚以外で、産前・分娩中・産後の母親を心身ともに継続して支援し、情報を提供する女性のこと





